

第8回(平成9年度)通信利用動向調査

目次

<世帯編> 情報通信

情報通信関連機器

- 1 情報通信関連機器の保有状況
- 2 携帯電話などの併用状況
- 3 携帯電話などの主な使用者年齢
- 4 仕事上の目的に使用する頻度
- 5 他人の携帯電話・PHSの使用による不安や不満経験の有無
- 6 他人の携帯電話・PHSの使用による不安や不満を感じた場所
- 7 他人の携帯電話・PHSの使用による不安や不満の内容
- 8 加入電話回線数
- 9 ISDN回線の利用状況

パソコン通信サービス・インターネット

- 1 パソコン通信サービスの利用状況
- 2 インターネットの利用状況
- 3 インターネットの利用方法
- 4 インターネット利用機器
- 5 パソコン通信サービスとインターネットの利用用途
- 6 パソコン通信サービスとインターネットの利用頻度
- 7 パソコン通信サービスとインターネットの1日の平均利用時間(平日・休日)
- 8 パソコン通信サービスとインターネットの利用状況

将来、自宅で受けてみたい情報通信サービス

多チャンネルテレビ放送の視聴状況

郵便

- 1 国内郵便・宅配便の利用状況(平成9年9月の1か月間)
- 2 平成9年用の年賀状・暑中見舞はがきの利用状況
- 3 最近1年間に手紙を書いた手紙やはがきの内容

世帯における利用料金

- 1 国内郵便料金の支払額(平成9年9月の1か月間)
- 2 国内宅配便料金の支払額(平成9年9月の1か月間)
- 3 国内加入電話料金の支払額(平成9年9月の1か月間)
- 4 国内移動通信料金の支払額(平成9年9月の1か月間)
- 5 放送視聴料などの支払額(平成9年9月の1か月間)
- 6 国内通信・放送サービス利用料金の構成(平成9年9月の1か月間)

世帯編

【 情報通信 】

《 情報通信関連機器 》

1 情報通信関連機器の保有状況

主な情報通信関連機器の保有率は、携帯電話46.0%、PHS(簡易型携帯電話)15.3%、無線呼出し(ポケベル)17.4%、ファクシミリ26.4%、パソコン28.8%、ワープロ50.0%、カー・ナビゲーション・システム(以下「カー・ナビ」という)7.0%及び携帯情報端末3.3%であった。

前年調査と比較すると、すべての情報通信関連機器で保有率を上回った。特に携帯電話は21.1ポイント増加している。その他にもPHS、ファクシミリ、パソコン、ワープロは前年比で5.0ポイント以上増加している。今回初めて調査した、携帯情報端末の保有率は3.3%であった。

1世帯の平均保有台(個)数は、携帯電話0.7台、PHS0.2台、無線呼出し0.2台。

世帯主年齢別携帯電話の保有率について見てみると、各年齢層の世帯において携帯電話の保有率は大きな伸びを示し、特に20代の世帯の伸びが顕著であった。

2人以上の世帯の携帯電話の保有率は、2台以上の保有世帯が前年調査の4.9%から14.3%と大きく伸びた。

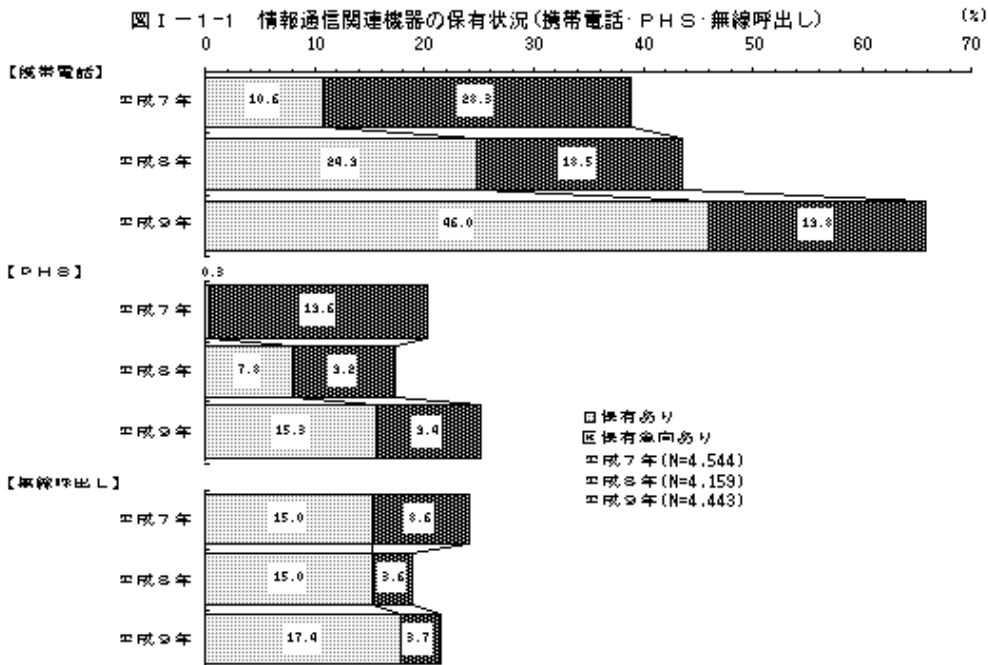


図1-1-2 情報通信関連機器の保有状況(「ファクシミリ」、「ワープロ」、「パソコン」、「カーナビ」、携帯情報端末) (%)

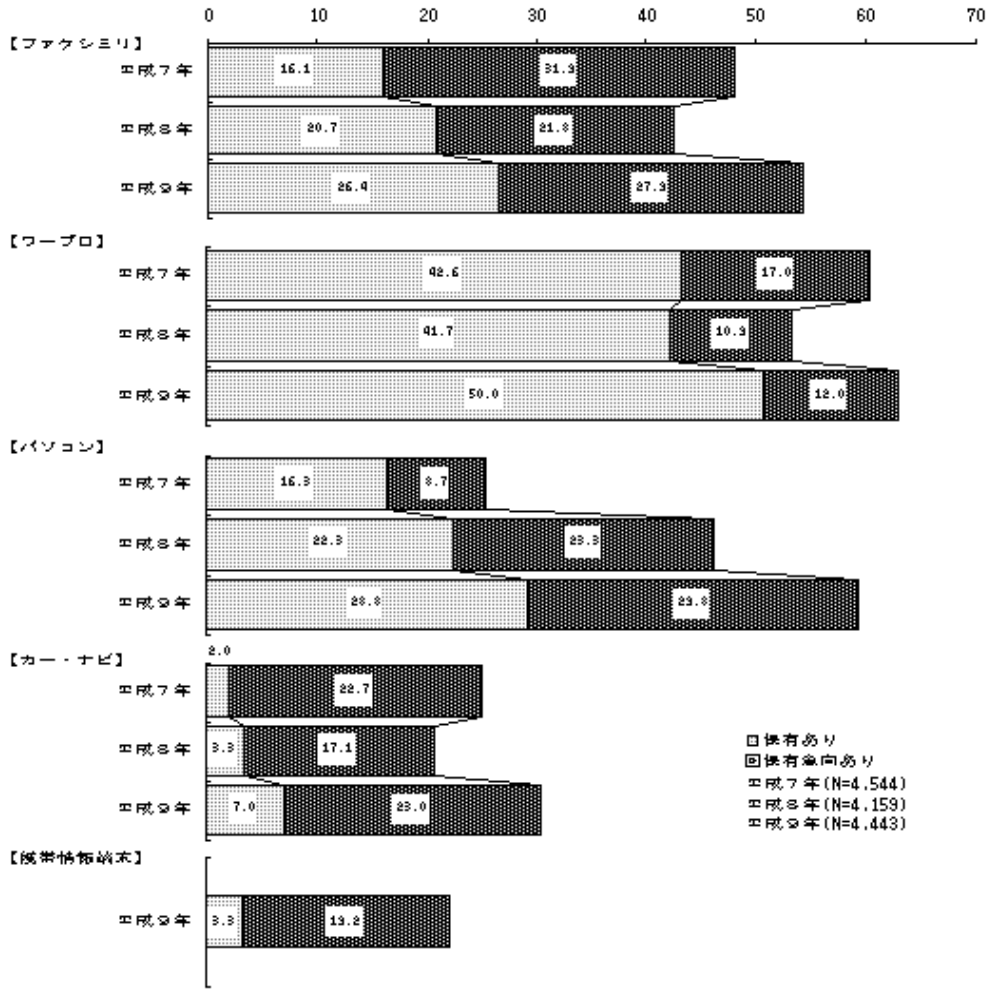


図1-1-3 年齢による性別別携帯電話の保有率

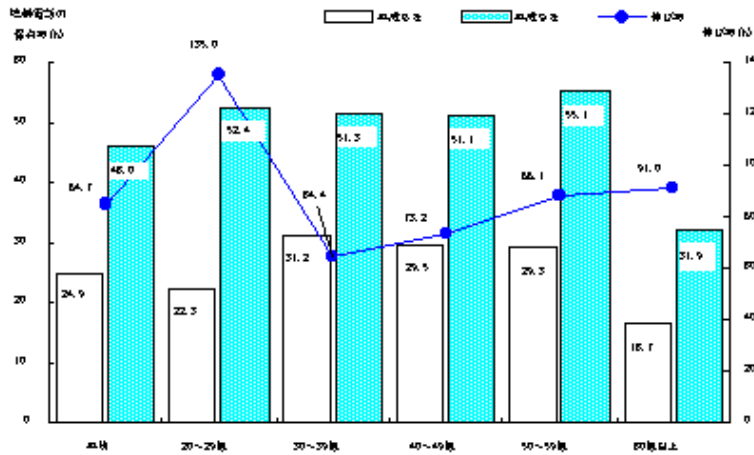
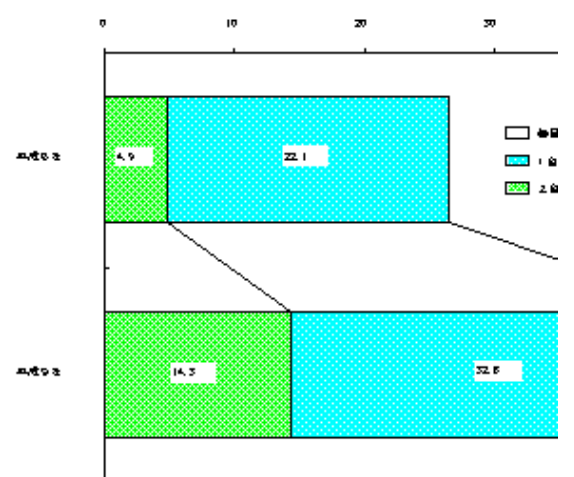


図1-1-4 2人以上の世帯の携帯電話の保有率



世帯編

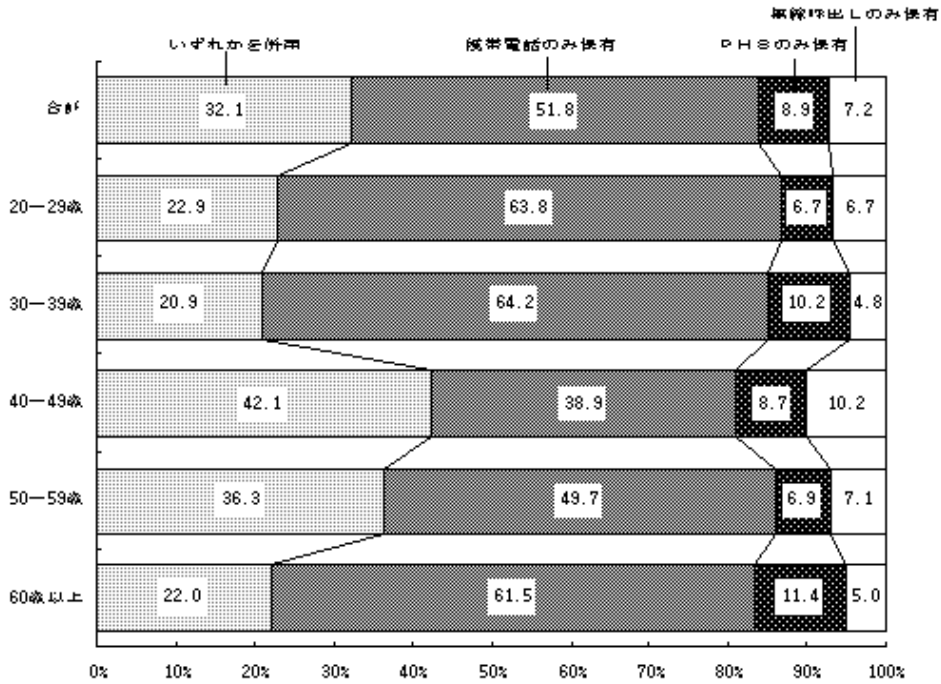
【 情報通信 】

《 情報通信関連機器 》

2 携帯電話などの併用状況

保有世帯での併用状況を見ると、携帯電話のみ利用している世帯が51.8%で多く、次いでいずれかを併用しているが32.1%で続いている。併用している世帯を世帯主年齢別にみると、40～49歳が42.1%で多く、50～59歳が36.3%と続いている。

図 I - 2 携帯電話などの併用状況 N=2,536



世帯編

【 情報通信 】

《 情報通信関連機器 》

3 携帯電話などの主な使用者年齢

保有機器別に主な使用者の年齢構成をみると、携帯電話・PHSは、20代から40代の年齢層での使用が多く、共に20代の使用が携帯電話が30.5%、PHSが28.7%と最も多くなっている。
 また、携帯電話の使用が15～19歳では4.1%に対し、PHSの使用は18.3%と低年齢化している。
 無線呼出しは、15歳から29歳での使用が多く、特に15～19歳の使用が35.2%と最も多くなっている。

図 I - 3 携帯電話などの主な使用者年齢

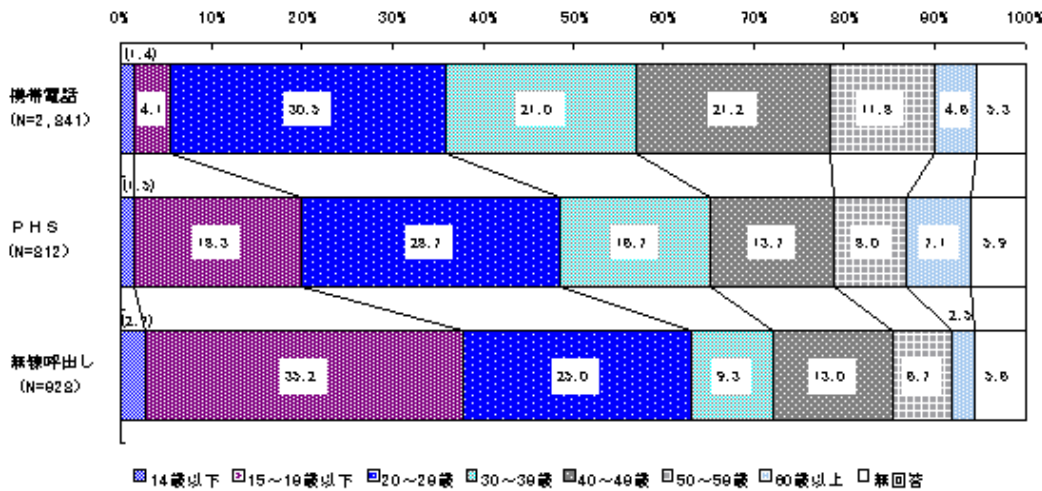


表 I - 3 携帯電話などの主な使用者年齢

	9歳以下	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	無回答
携帯電話	0.9	0.5	4.1	30.5	21.0	21.2	11.8	4.6	5.3
PHS	0.3	1.2	18.3	28.7	16.7	13.7	8.0	7.1	5.9
無線呼出し	1.1	1.6	35.2	25.0	9.3	13.0	6.7	2.5	5.6

世帯編

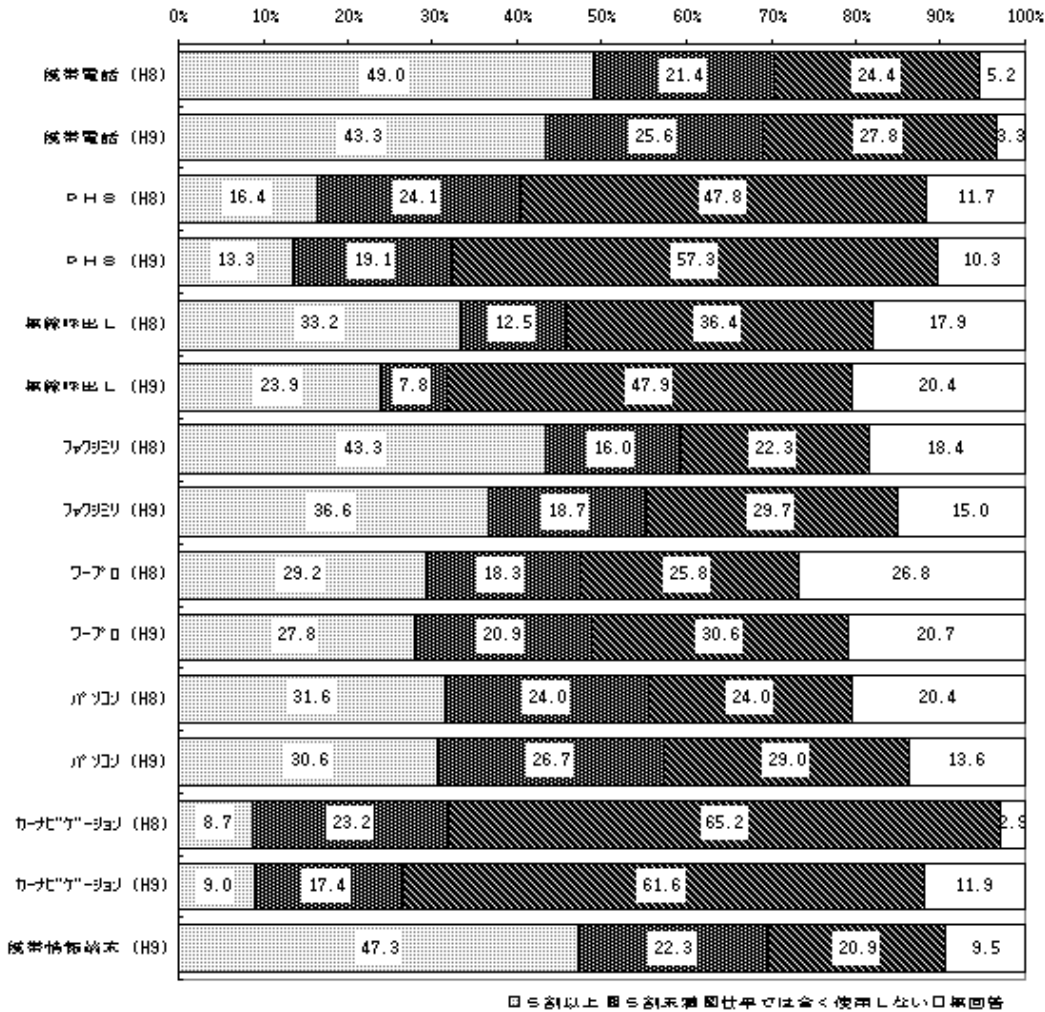
【 情報通信 】

《 情報通信関連機器 》

4 仕事上の目的に使用する頻度

前年調査と比較すると、カー・ナビゲーション・システムを除いたすべての機器で、仕事上の目的に使用する割合が減少している。

図 I - 4 情報通信関連機器の仕事上の目的に使用する頻度



世帯編

【 情報通信 】

《 情報通信関連機器 》

5 他人の携帯電話・PHSの使用による不安や不満経験の有無

他人の携帯電話・PHSの使用による不安や不満を感じたことがある人の割合は、前年調査より20ポイント増加し69.5%となった。都市規模別にみると、都市規模が大きいほど不安や不満の経験のある割合が高く、特別区等では、7割以上(75.8%)で不安や不満の経験がある。

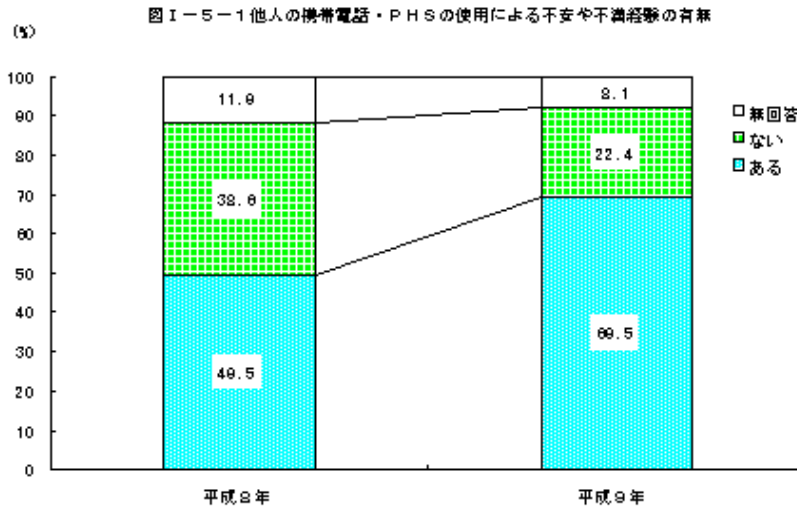
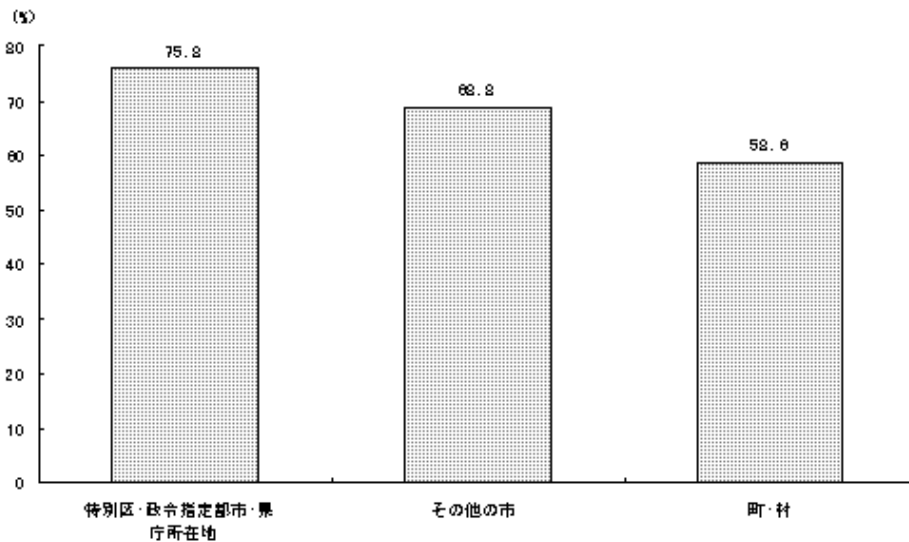


図 I-5-2 他人の携帯電話・PHSの使用による不安や不満の経験のある割合(都市規模別)



世帯編

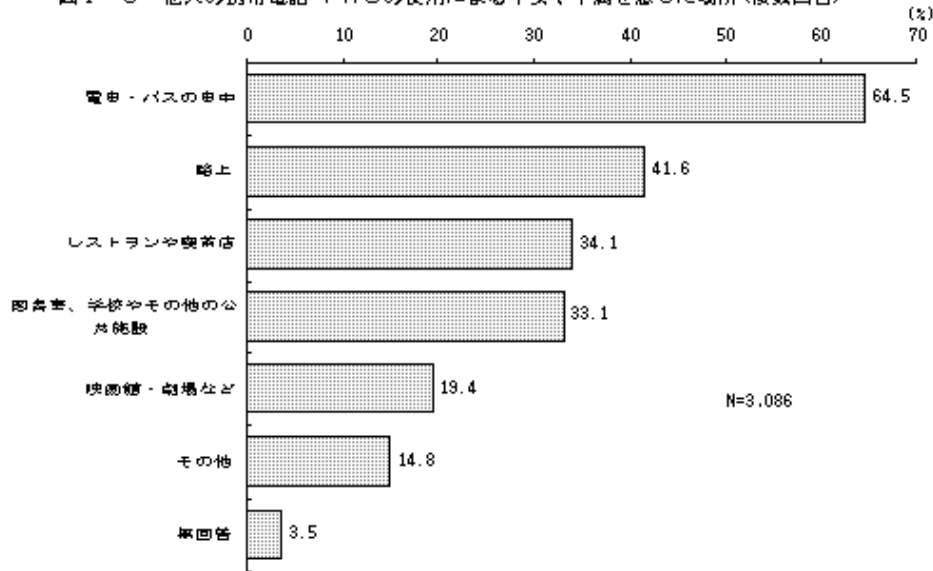
【 情報通信 】

《 情報通信関連機器 》

6 他人の携帯電話・PHSの使用による不安や不満を感じた場所

他人の携帯電話・PHSの使用により不安や不満経験のある人で、不安や不満を感じた場所は、電車・バスの車中が64.5%で多く、路上が41.6%が続いている。

図 I-6 他人の携帯電話・PHSの使用による不安や不満を感じた場所（複数回答）



世帯編

【 情報通信 】

《 情報通信関連機器 》

7 他人の携帯電話・PHSの使用による不安や不満の内容

他人の携帯電話・PHSの使用による不安や不満経験のある人で、不安や不満の内容としては、自動車の運転中の使用は事故につながる恐れがあるが71.2%で最も多く、通話中の話し声がうるさいが65.0%で続いている。

図 I-7-1 他人の携帯電話・PHSの使用による不安や不満の内容(複数回答)

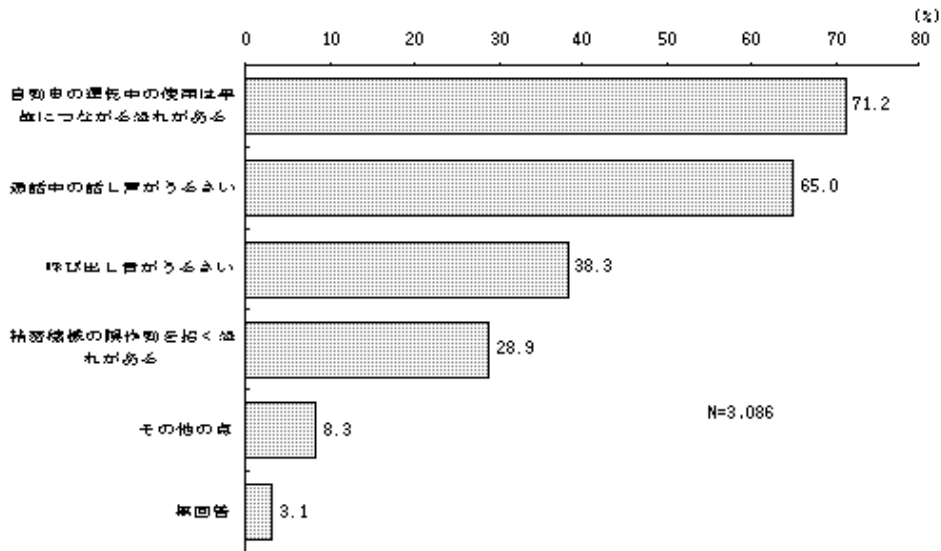


図 I-7-2 不安や不満の内容(場所別)

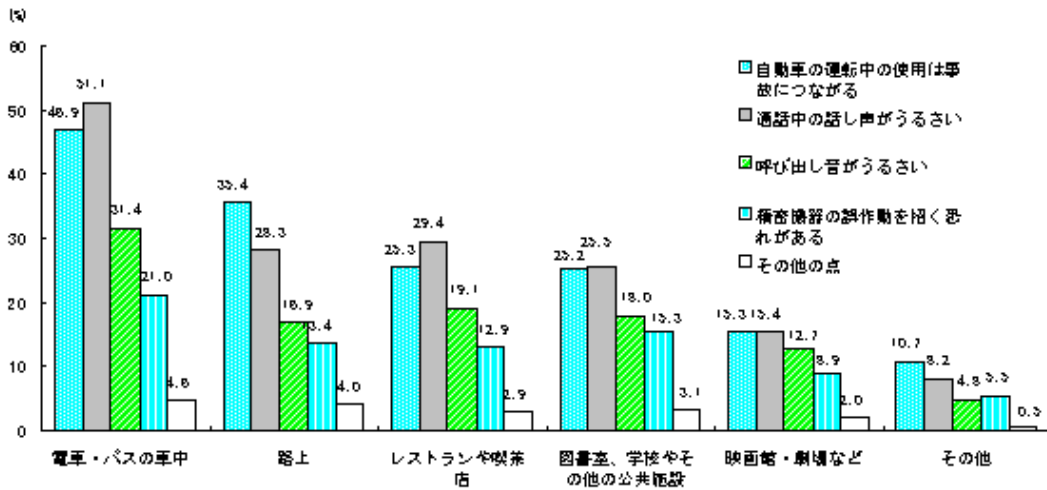
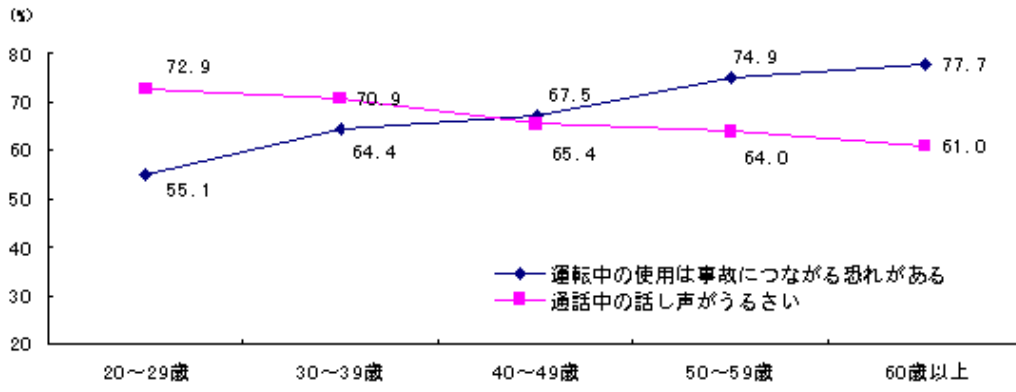


図 I - 7-3 不安や不満の内容(世帯主年齢別)



世帯編

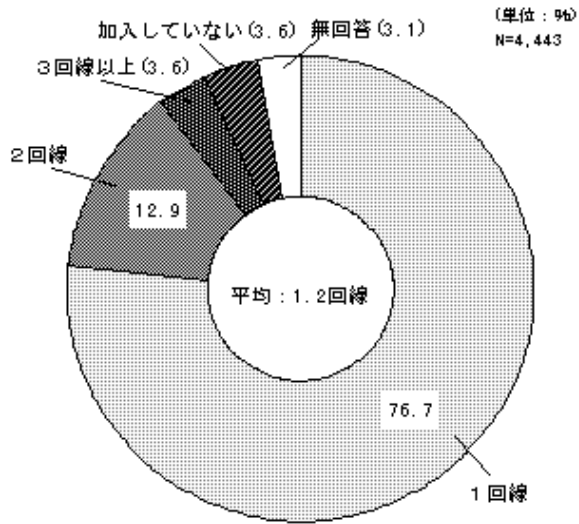
【 情報通信 】

《 情報通信関連機器 》

8 加入電話回線数

加入電話回線を1回線以上利用(契約)している世帯の割合は93.3%。1回線が76.7%と多数を占め、次いで2回線が12.9%となっている。

図 I - 8 加入電話回線数



世帯編

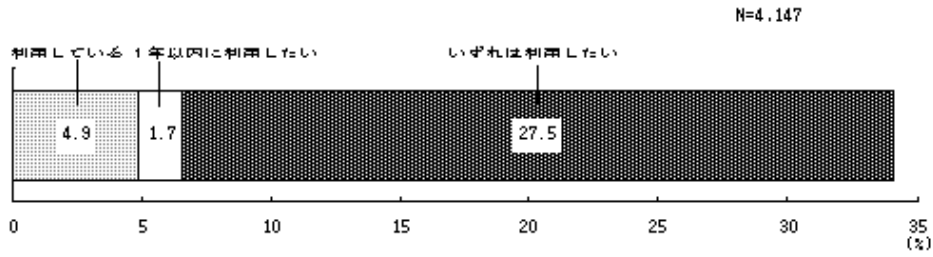
【 情報通信 】

《 情報通信関連機器 》

9 I S D N回線の利用状況

加入電話回線を利用している世帯でのI S D N回線の利用率は4.9%。しかし、利用世帯及び利用意向のある世帯の割合は、3割(34.1%)を超える。

図 I - 9 I S D N回線の利用状況



世帯編

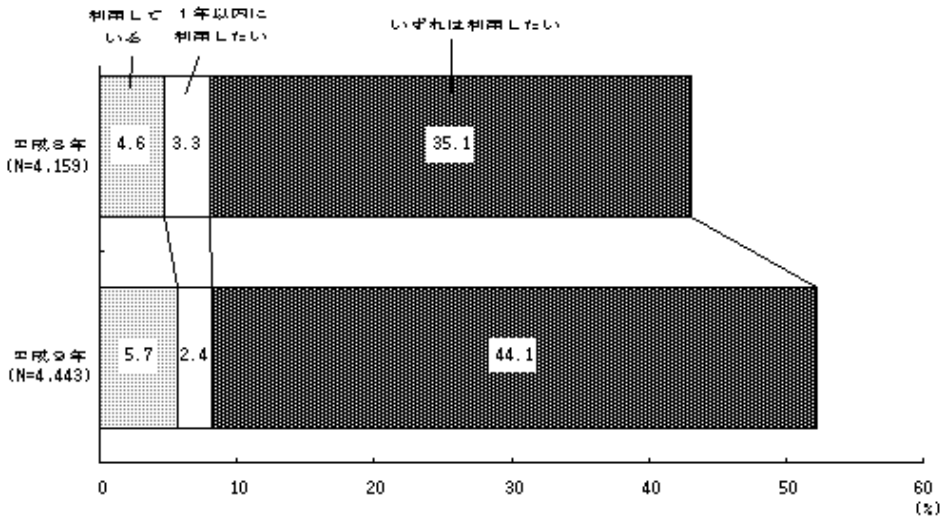
【 情報通信 】

《 パソコン通信サービス・インターネット 》

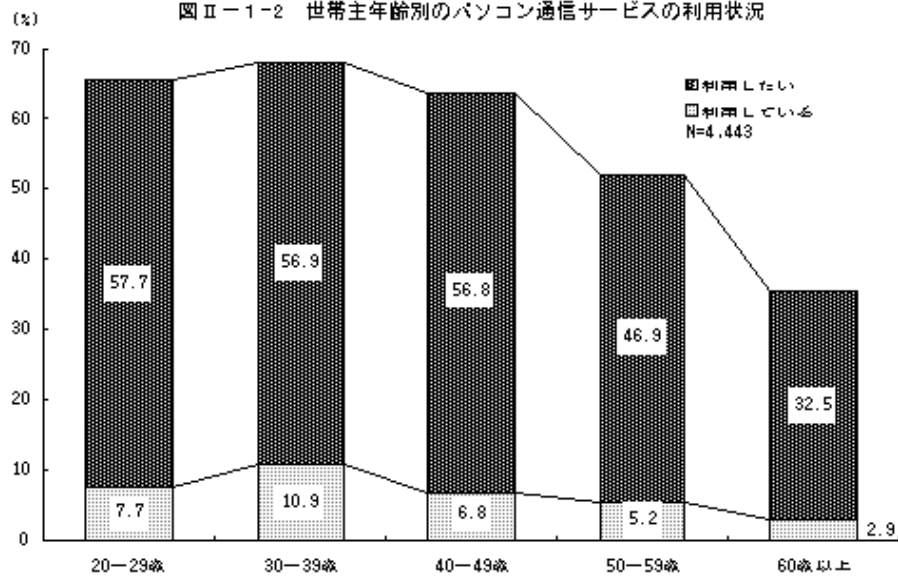
1 パソコン通信サービスの利用状況

パソコン通信サービスの利用率は5.7%で、前年調査から1.1ポイント増加した。
 今後利用したいと考える世帯(1年以内及びいずれは利用したいと考える世帯の割合の合計)は46.5%で、前年調査から8.1ポイント増加した。
 世帯主年齢別にみると利用率は30～39歳が10.9%で最も多い、利用意向のある割合は20～29歳が57.7%で最も多い。

図Ⅱ-1-1 パソコン通信サービスの利用状況



図Ⅱ-1-2 世帯主年齢別のパソコン通信サービスの利用状況



世帯編

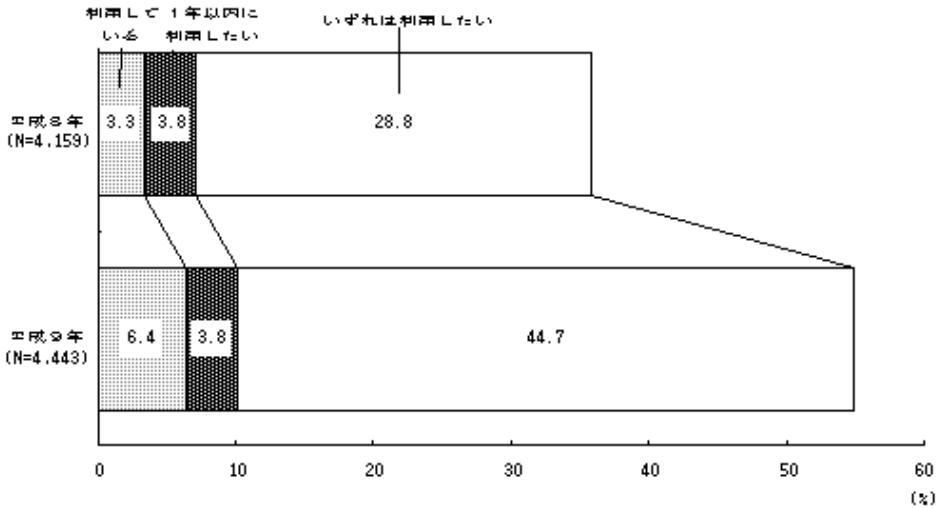
【 情報通信 】

《 パソコン通信サービス・インターネット 》

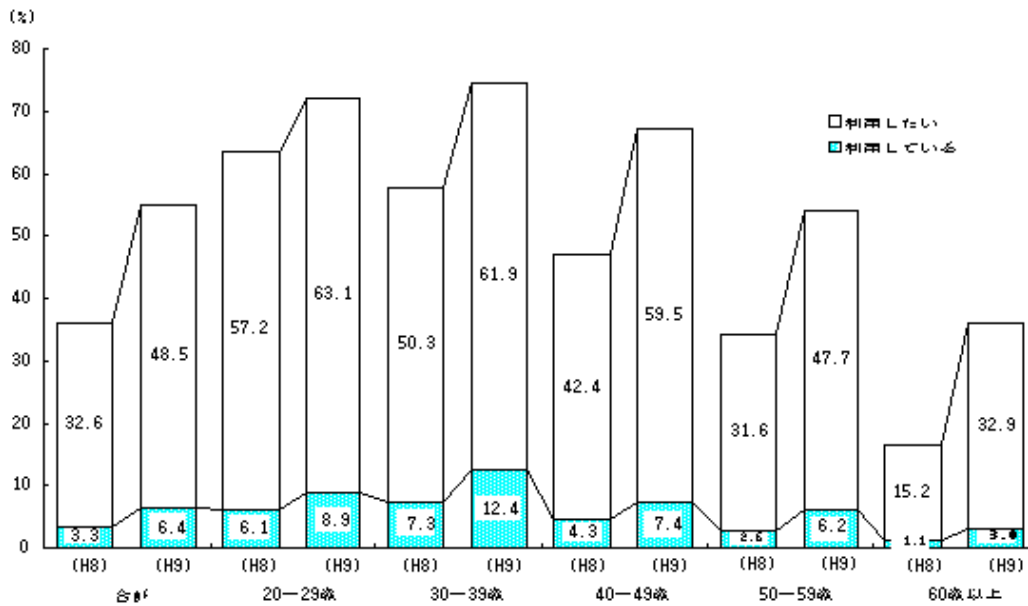
2 インターネットの利用状況

インターネットの利用率は6.4%で、前年調査から3.1ポイント増加した。
 今後利用したいと考える世帯(1年以内及びいずれは利用したいと考える世帯割合の合計)は48.5%
 で、前年調査から15.9ポイント増加した。
 世帯主年齢別にみると利用率は30～39歳が12.4%で最も多く、利用意向のある割合は20～29歳が
 63.1%で最も多い。

図Ⅱ-2-1 インターネットの利用状況



図Ⅱ-2-2 インターネットの利用状況(世帯主年齢別)



世帯編

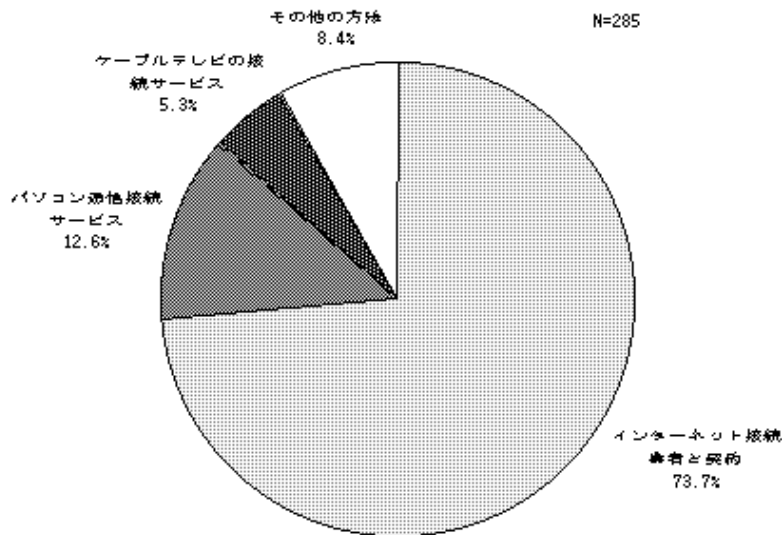
【 情報通信 】

《 パソコン通信サービス・インターネット 》

3 インターネットの利用方法

インターネットの利用世帯では、インターネット接続業者と契約して利用している世帯が7割(73.7%)を超える。

図Ⅱ-3 インターネットの利用方法



世帯編

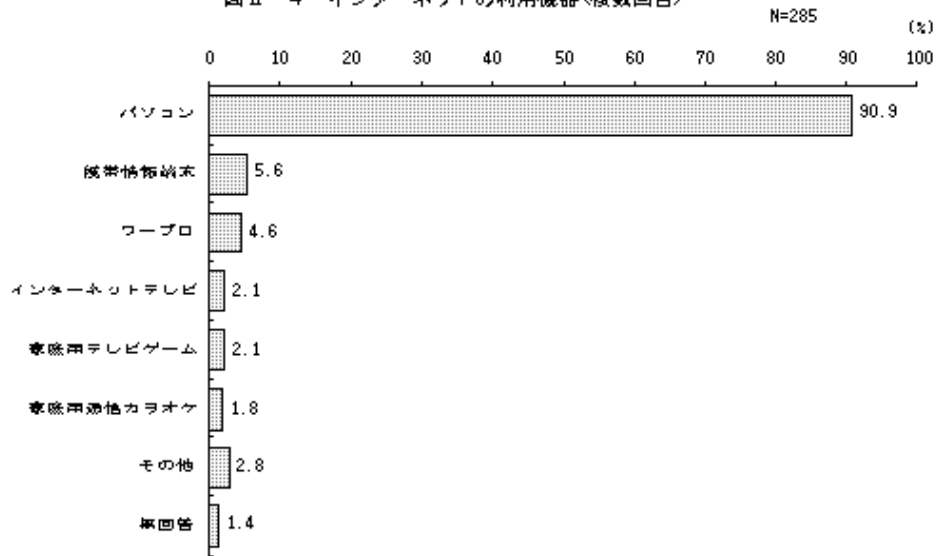
【 情報通信 】

《 パソコン通信サービス・インターネット 》

4 インターネットの利用機器

インターネットの利用機器でパソコンを利用している世帯が9割(90.9%)を超える。次いで携帯情報端末5.6%、ワープロ4.6%が続くがどちらも1割に満たない。

図Ⅱ-4 インターネットの利用機器(複数回答)



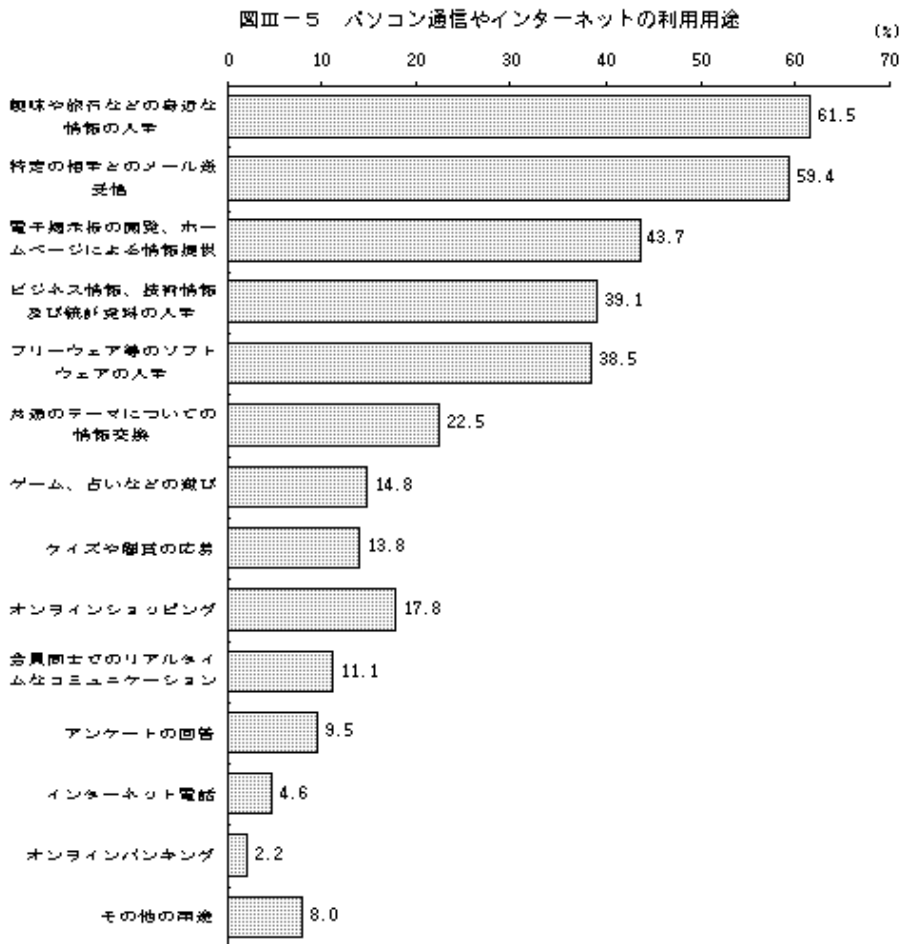
世帯編

【 情報通信 】

《 パソコン通信サービス・インターネット 》

5 パソコン通信サービスとインターネットの利用用途

パソコン通信サービスやインターネットの利用用途は、パソコン通信サービスやインターネットを利用している世帯では、「趣味や旅行などの身近な情報の入手」が61.5%で多く、次いで「特定の相手とのメール送受信」が59.4%、「電子掲示板の閲覧、ホームページによる情報提供」が43.7%と続いている。



世帯編

【 情報通信 】

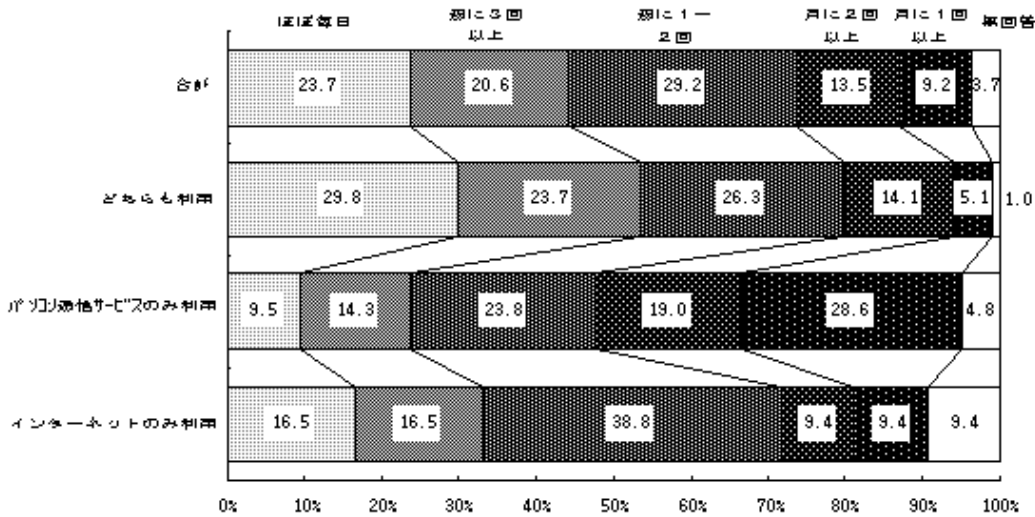
《 パソコン通信サービス・インターネット 》

6 パソコン通信サービスとインターネットの利用頻度

パソコン通信サービスとインターネットの利用世帯における利用頻度の割合は、週に1～2回利用している世帯が29.2%と多く、次いでほぼ毎日が23.7%、週に3回以上が20.6%と続いている。利用状況別にみるとどちらも利用している世帯では29.8%がほぼ毎日利用しており、インターネットのみ利用している世帯でも16.5%が毎日利用している。

図Ⅱ-6 パソコン通信サービスとインターネットの利用頻度

N=325



世帯編

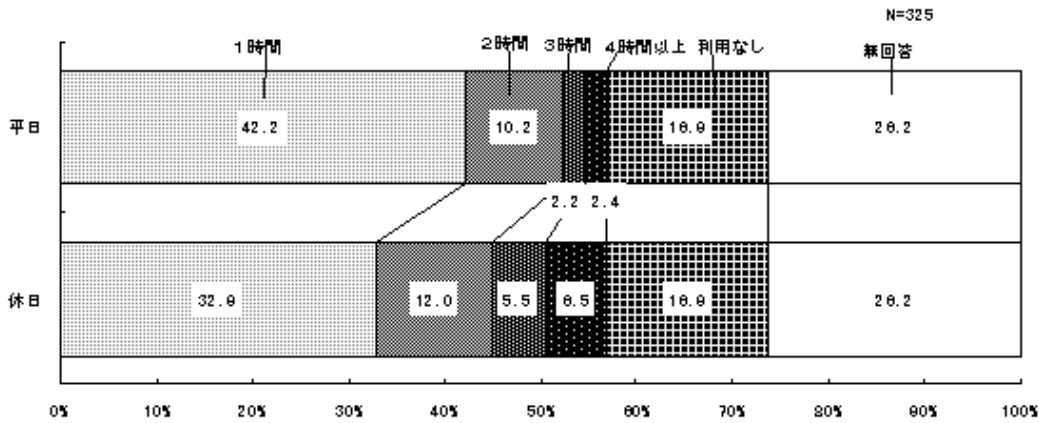
【 情報通信 】

《 パソコン通信サービス・インターネット 》

7 パソコン通信サービスとインターネットの1日の平均利用時間(平日・休日)

パソコン通信サービスとインターネットの利用世帯での1日の平均利用時間は、平日・休日共に1時間が(平日42.2%、休日32.9)多く、次いで利用しないが(平・休日16.9%)続いている。平均利用時間は、平日が1.1時間、休日が1.4時間。

図Ⅱ-7 パソコン通信サービスとインターネットの1日の平均利用時間



世帯編

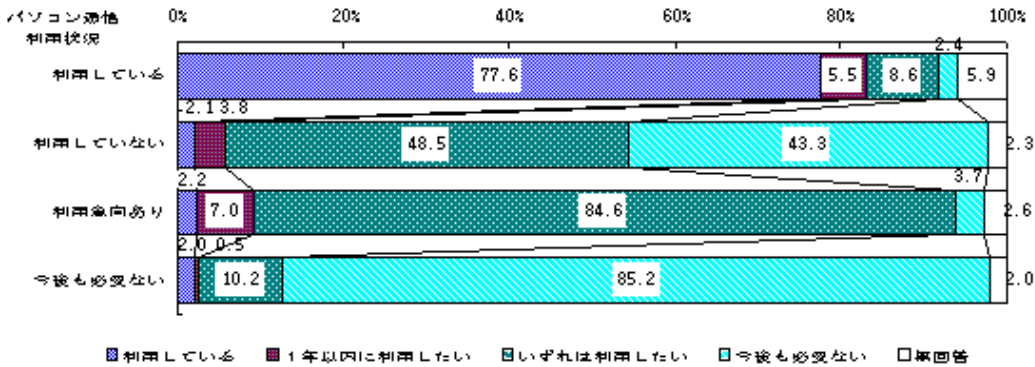
【 情報通信 】

《 パソコン通信サービス・インターネット 》

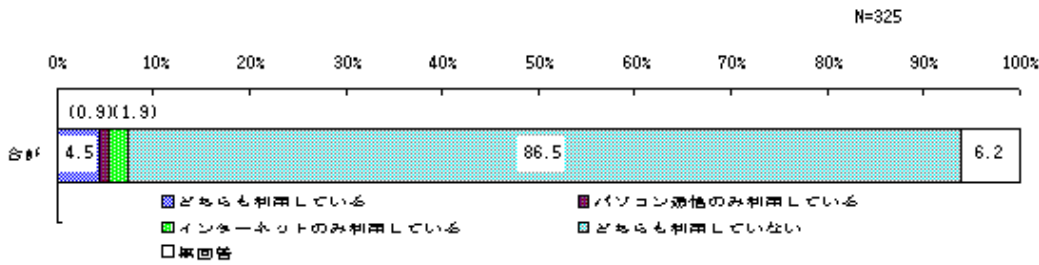
8 パソコン通信サービスとインターネットの利用状況

パソコン通信サービスを利用している世帯の77.6%はインターネットを利用。また、パソコン通信サービスに利用意向のある世帯の9割強(91.6%)は、インターネットも利用意向がある。実際にパソコン通信サービスとインターネットを併用している世帯は全体の4.5%であった。

図Ⅱ-8-1 インターネットの利用状況(パソコン通信サービスの利用状況別) N=325



図Ⅱ-8-2 パソコン通信サービスとインターネットの併用状況 N=325



世帯編

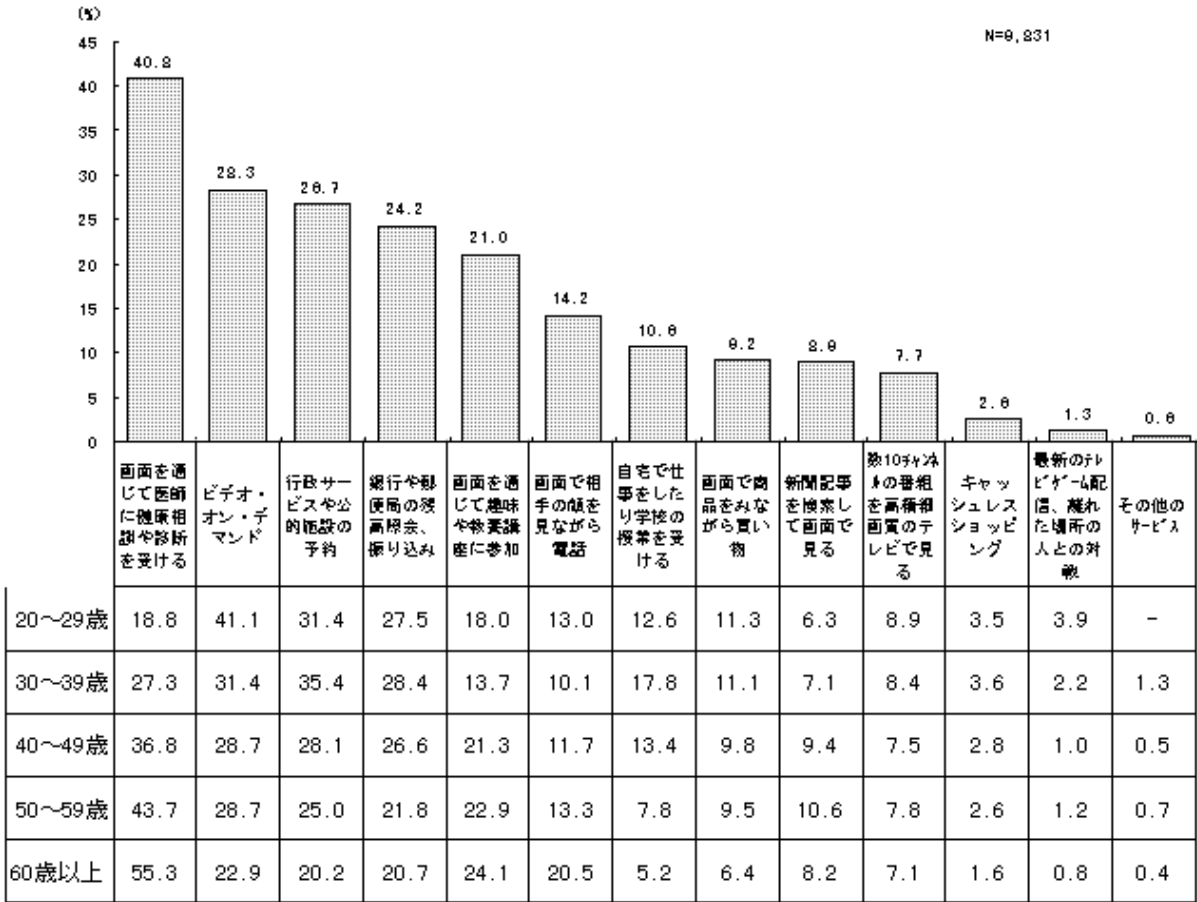
【 情報通信 】

《 将来、自宅で受けたい情報通信サービス 》

情報通信の発展によって近い将来に実現が予想される様々なサービスの中で、実現を期待し、自宅で利用してみたいと思うサービスは、「画面を通じて行う医師との健康相談(診断)」(40.8%)に最も期待が集まっており、「ビデオ・オン・デマンド(視聴者が要望する映画・放送番組の提供)」(28.3%)、「申請・届出などの行政サービスや公的施設の予約などの手続き」(26.7%)と続いている。

世帯主年齢別に最も高かった項目を見ると、20～29歳ではビデオ・オン・デマンド(41.1%)が、30～39歳では行政サービス等の手続き(35.4%)が、40歳以上では画面を通じた健康相談、診断(40～49歳-36.8%、50～59歳-43.7%、60歳以上-55.3%)。60歳以上では半分以上の人が画面を通じた健康相談、診断を利用したいと考えている。

図Ⅲ 将来、自宅で受けたい情報通信サービス



※ 回答を最高3つまで選択し、重視する順に記入してもらった。集計に当たっては、1番目に重視する項目に3点、2番目に重視する項目に2点、3番目に重視する項目に1点を与え、回答世帯数に最高得点の3を乗じた数を基盤にして、それぞれの割合を求めた。

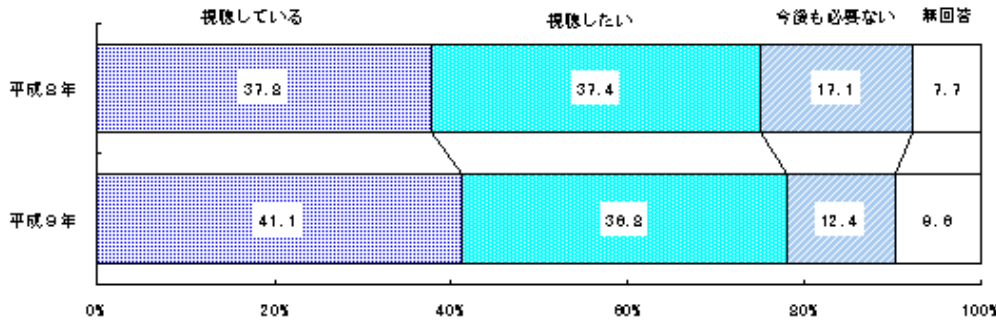
世帯編

【多チャンネルテレビ放送の視聴状況】

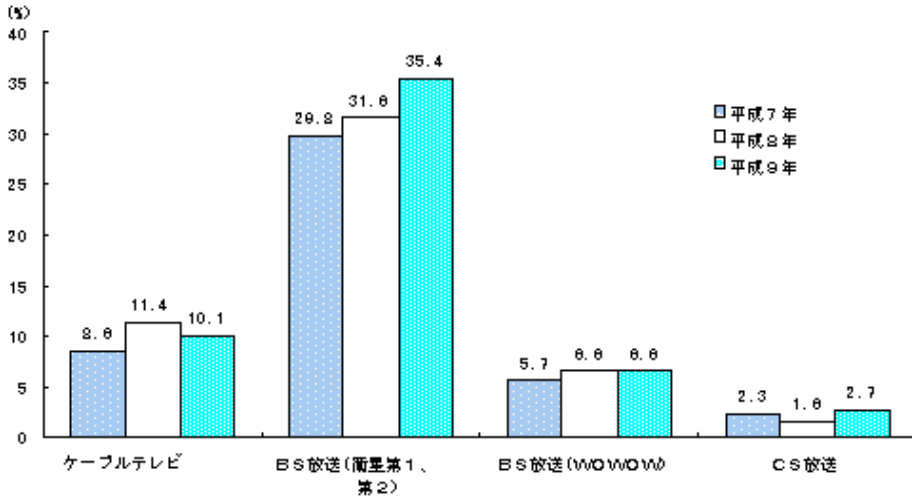
多チャンネルテレビ放送のどれかを視聴している割合は41.1%で、前年調査から3.3ポイント増加した。ケーブルテレビ及び衛星放送の視聴世帯は、ケーブルテレビ10.1%、NHKのBS放送35.4%、WOWOW6.6%及びCS放送2.7%であった。

平成7年からの視聴世帯の推移をみるとBS放送NHK(衛星第1・第2)は増加傾向にあるが、ケーブルテレビ、BS放送(WOWOW)及びCS放送は、それほどの大きな変化は見られない。ただし、今後視聴したいと考える世帯は、すべてのサービスで約3割あり、関心の高さがみられる。

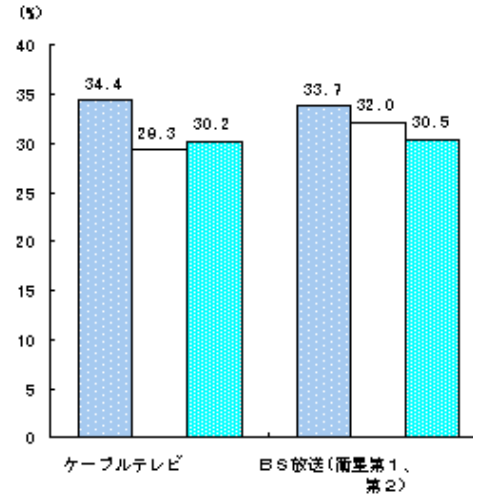
図IV-1 多チャンネルテレビ放送の視聴状況



図IV-2 多チャンネルテレビ放送の視聴状況



図IV-3 多チャンネルテレビ放送の視聴率



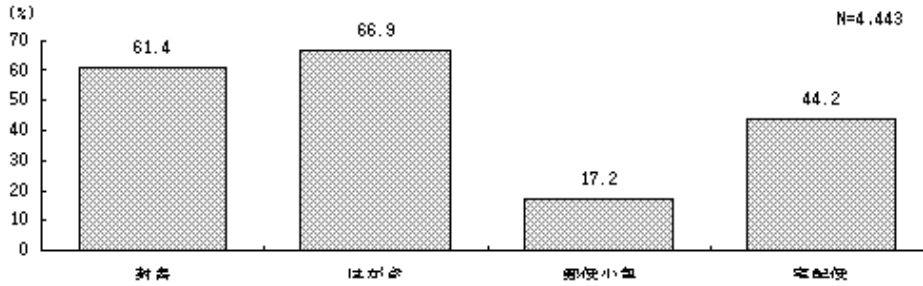
世帯編

【郵便】

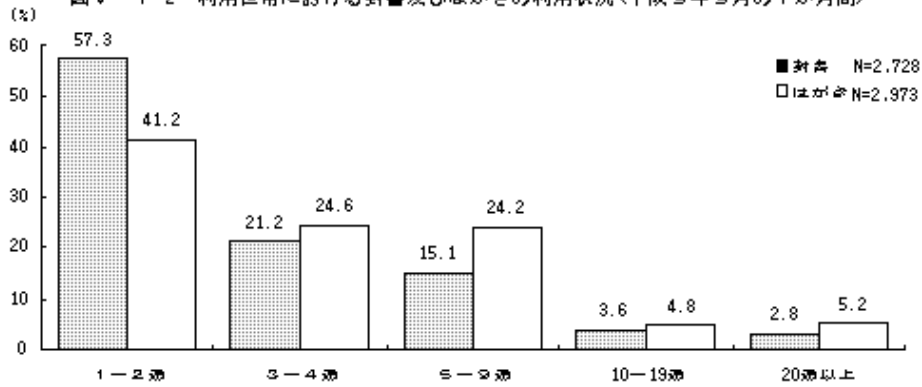
1 国内郵便・宅配便の利用状況(平成9年9月の1か月間)

平成9年9月の1か月間に国内郵便を利用(差出)した世帯の割合は、封書61.4%、はがき66.9%、郵便小包17.2%及び宅配便44.2%。封書、はがきともに1～2通差し出した世帯が多い。郵便小包と宅配便は利用しなかった(0個)世帯が多く、利用世帯では、郵便小包、宅配便ともに1個差し出した世帯が多い。

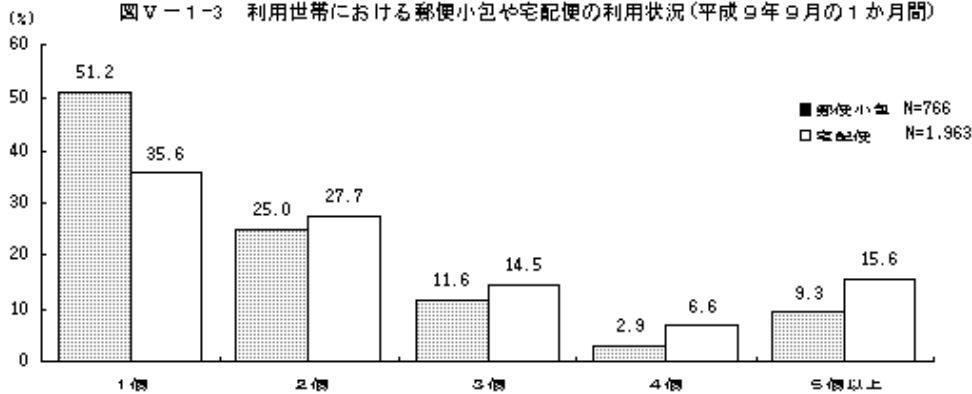
図V-1-1 国内郵便・宅配便の利用状況(平成9年9月の1か月間)



図V-1-2 利用世帯における封書及びはがきの利用状況(平成9年9月の1か月間)



図V-1-3 利用世帯における郵便小包や宅配便の利用状況(平成9年9月の1か月間)

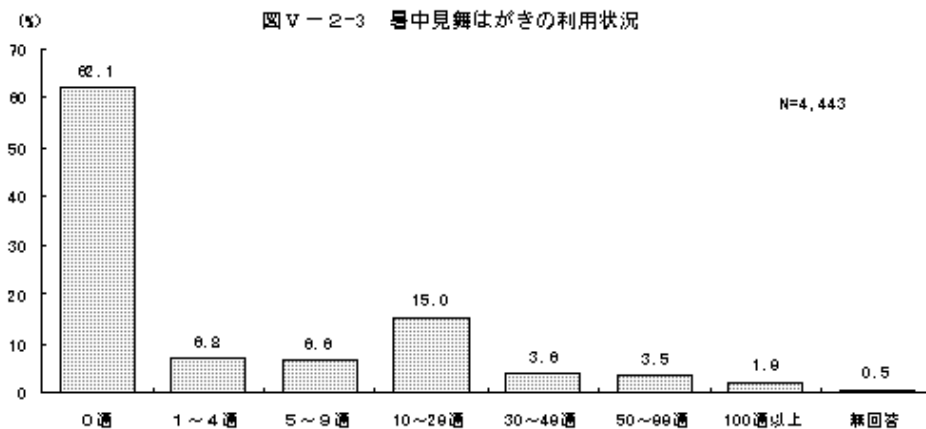
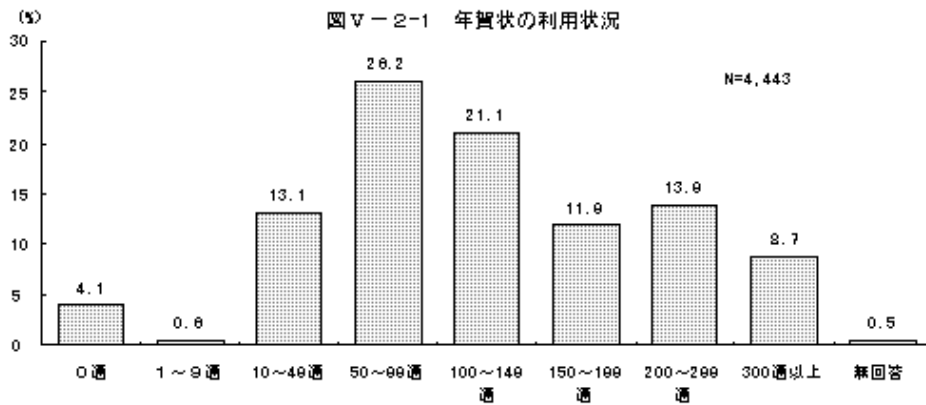
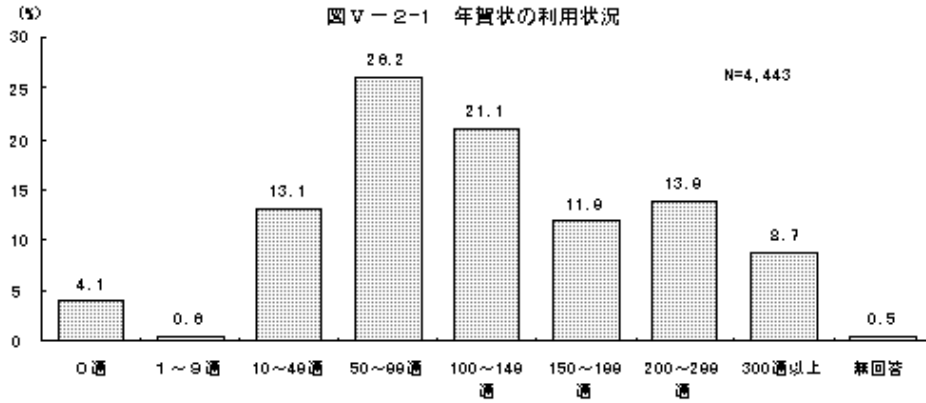


世帯編

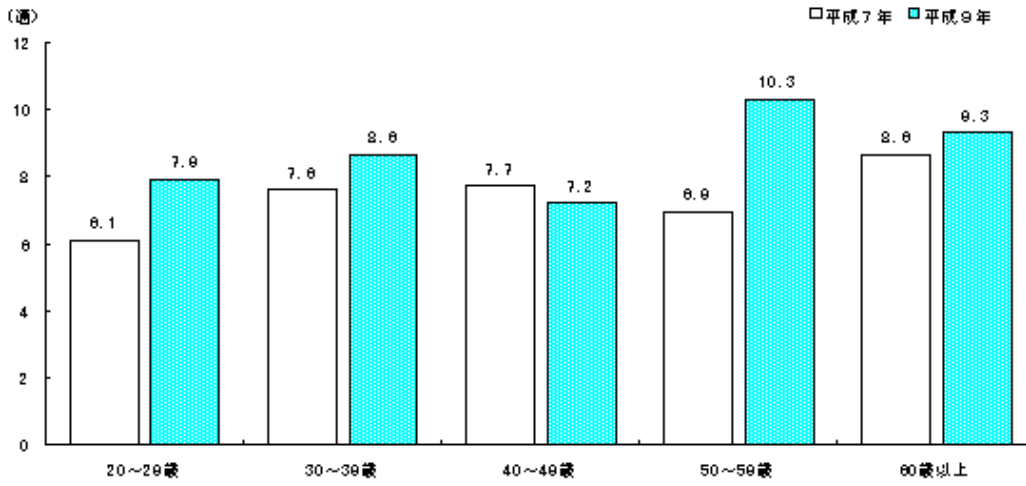
【郵便】

2 平成9年用の年賀状・暑中見舞はがきの利用状況

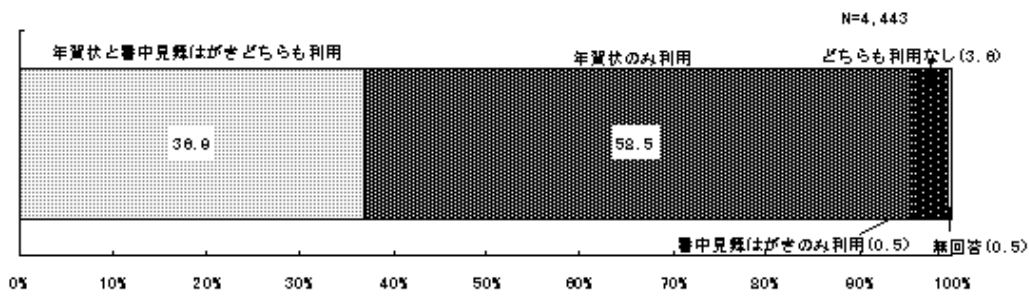
平成9年用の年賀状は95.4%の世帯で利用、暑中見舞はがきは37.4%の世帯で利用されている。利用通数をみると、年賀状は50～99通を利用した世帯が26.2%と多く、次いで100～149通が21.1%、200～299通が13.9%と続いている。暑中見舞はがきは、利用しなかった(0通)世帯が多く、利用世帯では10～29通が15.0%で最も多い。世帯主年齢別の平均利用通数をみると、年賀状では年齢に比例して高くなる傾向にあり、60歳以上では142.4通の利用となっている。暑中見舞はがきは50歳代の利用が最も高く10.3通の利用となっている。併用状況をみると、年賀状だけを利用した世帯が58.5%、年賀状と暑中見舞はがきのどちらも利用した世帯は36.9%。



図V-2-4 1世帯当たりの書中見舞はがきの平均利用通数(世帯主年齢別)



図V-2-5 年賀状と書中見舞はがきの利用状況



世帯編

【郵便】

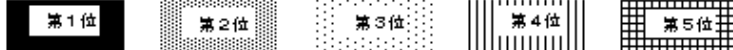
3 最近1年間に書いた手紙やはがきの内容

私用の手紙やはがきを書いた割合は全体で90.4%。内容は、懸賞やクイズなどの応募が52.6%で多く、お礼やお祝いが45.7%で続いている。世代別では、60歳以上を除くすべての世代で、懸賞やクイズなどの応募に最も多く利用しており、特に、30歳代では7割以上(71.4%)が利用している。

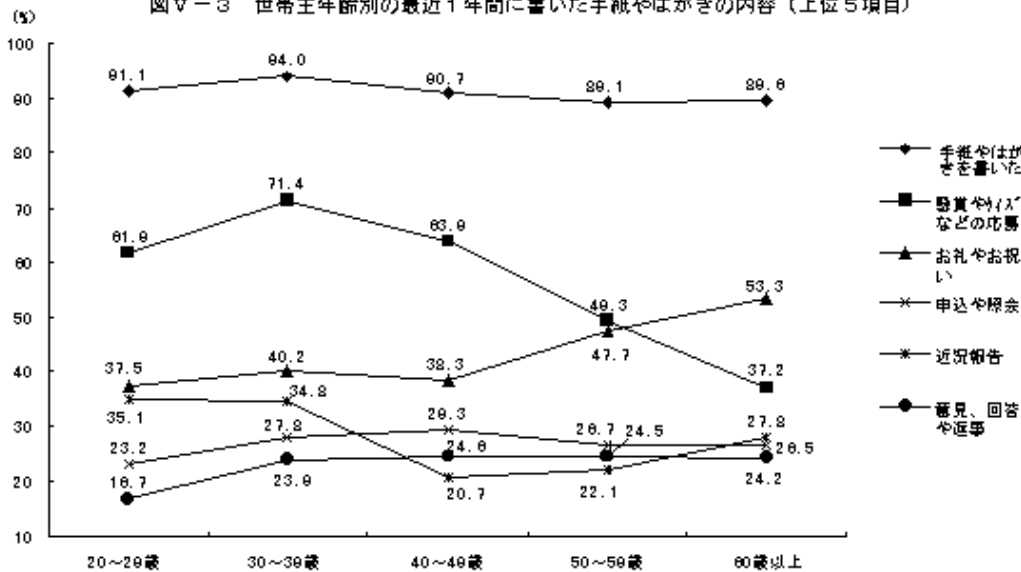
表V-3 最近1年間に書いた手紙やはがきの内容

N=4,443 (単位：%)

	全体	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
(私用の手紙やはがきを書いた)	90.4	91.1	94.0	90.7	89.1	89.6
懸賞やクイズなどの応募	52.6	61.9	71.4	63.9	49.3	37.2
お礼やお祝い	45.7	37.5	40.2	38.3	47.7	53.3
申込や照会	27.3	23.2	27.8	29.3	26.7	26.5
近況報告	25.8	35.1	34.8	20.7	22.1	27.8
意見、回答や返事	24.1	16.7	23.9	24.6	24.5	24.2
品物などに同封する添え状	23.8	19.6	22.7	20.0	24.9	26.8
会合や行事などの案内	22.6	11.3	12.1	19.7	23.6	30.0
転勤や転居のお知らせ	5.7	16.7	10.8	4.9	5.5	2.9
旅先の様子	5.5	10.7	5.2	4.1	6.0	5.9
相談や依頼	4.9	3.6	3.9	3.4	5.2	6.3
その他	15.7	15.5	13.1	15.6	15.2	17.4



図V-3 世帯主年齢別の最近1年間に書いた手紙やはがきの内容(上位5項目)



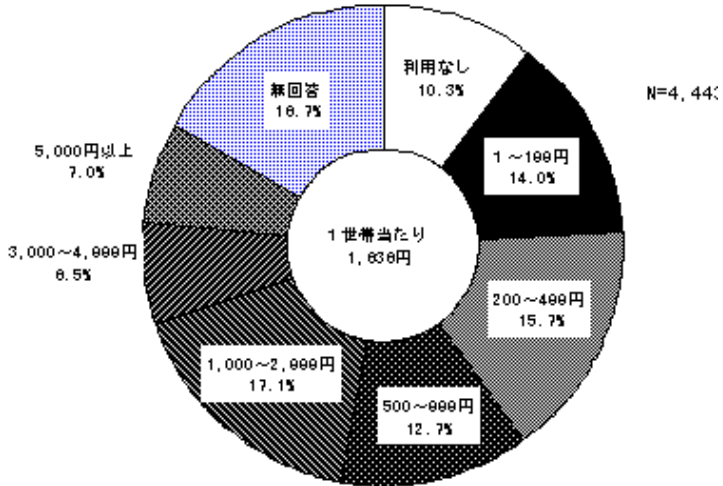
世帯編

【 世帯における利用料金 】

1 国内郵便料金の支払額(平成9年9月の1か月間)

支払額の分布をみると、1,000～2,999円が17.1%と最も多く、平均で1,636円。

図Ⅵ-1 国内郵便料金の支払額(平成9年9月の1か月間)



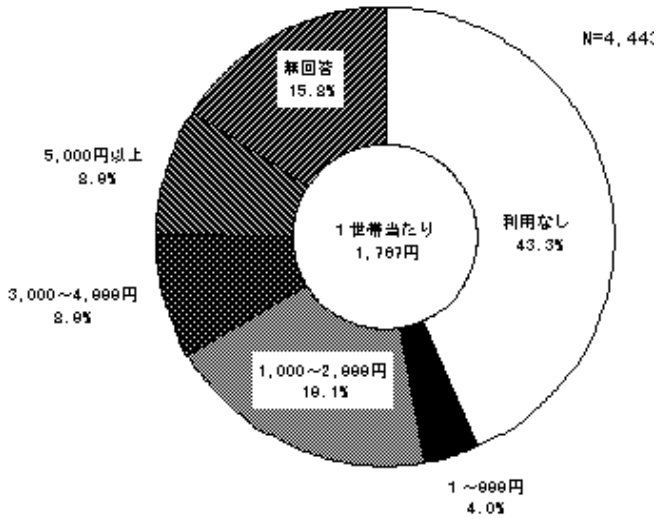
世帯編

【 世帯における利用料金 】

2 国内宅配便料金の支払額(平成9年9月の1か月間)

支払額の分布をみると、利用しなかった(0円)世帯が43.3%と最も多い。利用世帯では1,000～2,999円が19.1%と最も多く、平均で1,767円。

図表-2 国内宅配便料金の支払額(平成9年9月の1か月間)



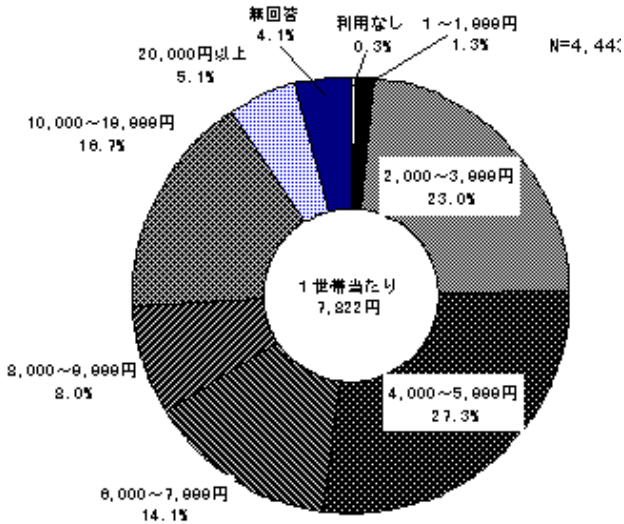
世帯編

【世帯における利用料金】

3 国内加入電話料金の支払額(平成9年9月の1か月間)

支払額の分布をみると、4,000～5,999円が27.3%と最も多く、平均で7,822円。

図表-3 国内加入電話料金の支払額(平成9年9月の1か月間)



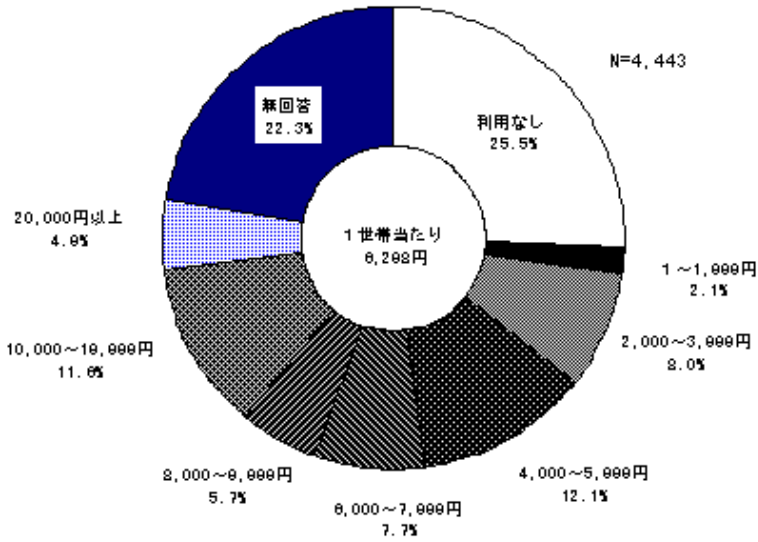
世帯編

【 世帯における利用料金 】

4 国内移動通信料金の支払額(平成9年9月の1か月間)

支払額の分布をみると、利用しなかった(0円)世帯が25.5%と最も多く、平均で6,298円。

図Ⅵ-4 国内移動通信料金の支払額(平成9年9月の1か月間)



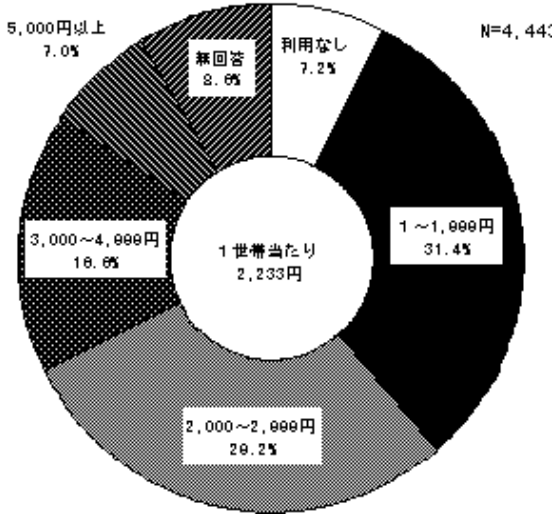
世帯編

【 世帯における利用料金 】

5 放送視聴料などの支払額(平成9年9月の1か月間)

支払額の分布をみると、1～1,999円が31.4と最も多く、平均で2,233円。

図Ⅵ-5 放送視聴料などの支払額(平成9年9月の1か月間)



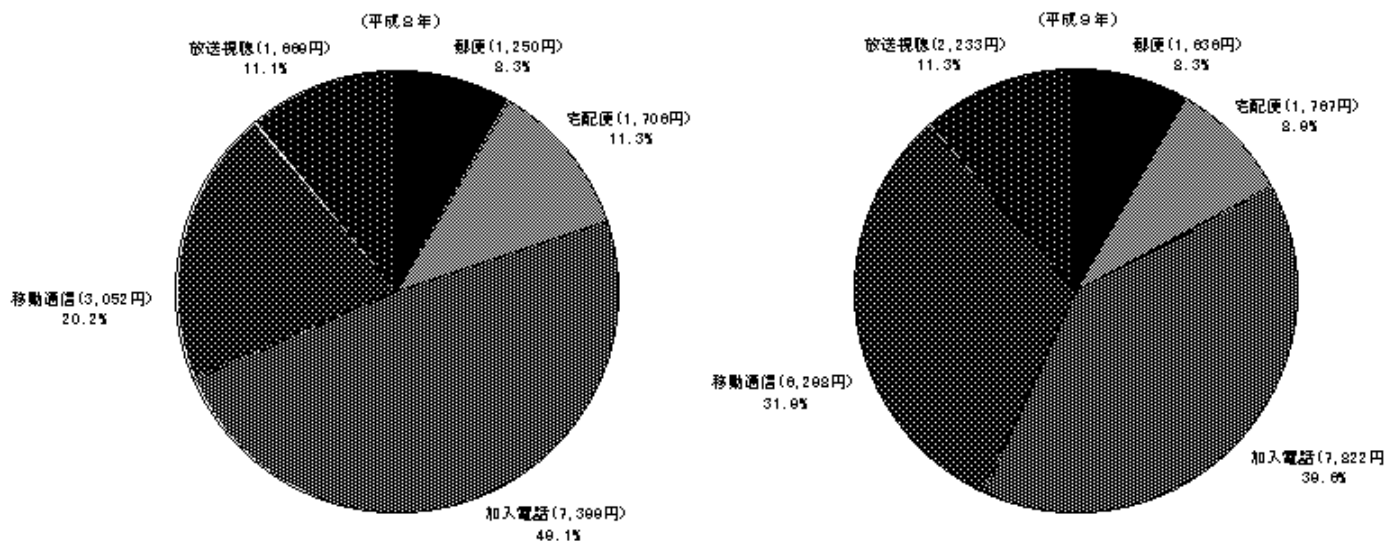
世帯編

【 世帯における利用料金 】

6 国内通信・放送サービス利用料金の構成(平成9年9月の1か月間)

国内通信・放送サービス利用料金の構成を平成9年9月の1か月間の平均支払額から算出すると、加入電話料金が33.6%で多く、次いで移動通信が31.9%となっている。

図VI-6 国内通信・放送サービス利用料金の構成(平成9年9月の1か月間)





郵 政 省 (平成9年) 通信利用動向調査 調査票 《世 帯》

◎ この調査は、統計報告調整法に基づく承認を得て実施するもので、調査票は統計作成以外の目的に使用されることはありませんので、ありのままをご記入ください。

(記入に当たっては、次の点にご注意ください。)

- 1 質問中の「あなた様」とは、世帯主の方を指します。
- 2 質問中の「お宅」、「ご家族」は世帯と同じ意味で用いており、住居及び生計を共にする者の集まり又は独立して住居を維持する単身者としします。
- 3 この調査は、私用（個人や家族の用）で利用したもの（機器などの場合は利用しているもの）が対象であり、専ら仕事（業務）の用で利用したもの（機器などの場合は利用しているもの）は対象外です。ただし、私用と仕事の用を兼ねて利用したもの（機器などの場合は利用しているもの）は対象となります。
- 4 調査期日は平成9年10月1日現在でご記入願います。
- 5 調査票の提出先 〒150 東京都渋谷区恵比寿1-13-6 恵比寿 I Sビル
(照会先) 社団法人 新情報センター
TEL：03(3473)5231、FAX：03(3473)5353
- 6 本調査は、郵政省が上記調査会社に委託して実施するものです。

問 1 「郵便など」についてお尋ねします。

(1) お宅では、ご家族全員で、平成9年9月の1か月間に、国内郵便や宅配便を利用(差出)されましたか。封書、はがき、郵便小包、宅配便の別に、該当する番号に○印を付けてください。また、10通(個)以上利用(差出)された場合は、数字を記入してください。

	利用しなかった	利 用 し た									
		1通(個)	2通(個)	3通(個)	4通(個)	5通(個)	6通(個)	7通(個)	8通(個)	9通(個)	10通(個)以上の差出
① 封 書	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
② は が き	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
③ 郵 便 小 包	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
④ 宅 配 便	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	

(*) 宅配便とは、ヤマト運輸の宅急便、日本通運のペリカン便などを指し、バイク便も含めます。

(2) お宅では、ご家族全員で、平成9年用の年賀状と暑中見舞を何通差し出されましたか。年賀状、暑中見舞の別に、数字を記入してください。なお、利用(差出)がなかった場合は、ご面倒でも「0」と記入してください。

① 年 賀 状... [] [] [] [] 通

② 暑 中 見 舞... [] [] [] [] 通

(3) あなた様は、最近1年間に、私用でどのような内容の手紙やはがきをお書きになりましたか。次の中から該当する番号すべてに○印を付けてください。

- 1. 品物などに同封する添状
- 2. お礼やお祝い
- 3. 近況報告
- 4. 転勤や転居のお知らせ
- 5. 旅先の様子を知らせる内容
- 6. 会合や行事などの案内
- 7. 懸賞やクイズなどの応募
- 8. 相談や依頼
- 9. 申込や照会
- 10. 意見、回答や返事
- 11. その他の内容
- 12. 私用の手紙やはがきは書かなかった

問2 「情報通信に関連する機器」についてお尋ねします。

- (1) お宅では、次の①～③の機器を自宅に何台保有しておられますか。また、現在、それぞれの機器を保有されていない世帯にあっては、今後は保有したいとお考えですか。それぞれについて、該当する番号に○印を付けてください。

	保有している					保有していない		
	1 台	2 台	3 台	4 台	5 台 以上	1年以内に 保有したい	いずれは保 有したい	今後も必要 ない
① 携 帯 電 話……………	1	2	3	4	5	6	7	8
② PHS (簡易型携帯電話) (*a)……………	1	2	3	4	5	6	7	8
③ 無線呼出し(ポケベル) (*b)……………	1	2	3	4	5	6	7	8

注：(*a)、(*b)は、8ページに用語の説明があります。

- (2) ①携帯電話、② PHS (簡易型携帯電話)、③無線呼出し(ポケベル)のいずれかを保有しておられる世帯の方のみお答えください。

お宅で、保有されている機器を主に使用しておられる方の年齢区分に○印を付けてください。また、複数台保有されている世帯にあっては、保有されている台数分お答えください。なお、同じ年齢区分に2人以上該当される場合は、1つだけ○印を付けてください。(記入日現在の年齢でお答えください。)

	9 歳 以 下	10 ～ 14 歳	15 ～ 19 歳	20 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳 以 上
① 携 帯 電 話……………	1	2	3	4	5	6	7	8
② PHS (簡易型携帯電話)……………	1	2	3	4	5	6	7	8
③ 無線呼出し(ポケベル)……………	1	2	3	4	5	6	7	8

- (3) お宅では、次の④～⑧の機器を保有しておられますか。また、現在、それぞれの機器を保有されていない世帯にあっては、今後は保有したいとお考えですか。それぞれについて、該当する番号に○印を付けてください。

	保有してい る	保有していない		
		1年以内に 保有したい	いずれは保 有したい	今後も必要 ない
④ ファクシミリ……………	1	2	3	4
⑤ パソコン……………	1	2	3	4
⑥ ワープロ……………	1	2	3	4
⑦ カーナビゲーションシステム(*c)……………	1	2	3	4
⑧ 携帯情報端末(*d)……………	1	2	3	4

注：(*c)、(*d)は、8ページに用語の説明があります。

<この質問は、①携帯電話～⑧携帯情報端末のいずれかを保有しておられる世帯の方のみお答えください。>

(4) お宅で、保有されている機器は、どのくらいの割合で「仕事上の目的」にお使いになっていますか。保有されている機器ごとに該当する番号に○印を付けてください。

なお、1つの機器を2台以上保有されている場合は、平均でお答えください。

	仕事での使用 が5割以上	仕事での使用 は5割未満	仕事では全く 使用しない
① 携 帯 電 話	1	2	3
② PHS (簡易型携帯電話)	1	2	3
③ 無線呼出し (ポケベル)	1	2	3
④ ファクシミリ	1	2	3
⑤ パ ソ コ ン	1	2	3
⑥ ワ ー プ ロ	1	2	3
⑦ カー・ナビゲーション・システム	1	2	3
⑧ 携 帯 情 報 端 末	1	2	3

問3 「携帯電話の問題点」についてお尋ねします。

(1) あなた様は、他人の携帯電話(PHSも含めます。)の使用によって、不安や不満を感じられたことがありますか。該当する番号に○印を付けてください。

1. ある	2. ない
-------	-------

(2) あなた様は、どのような場所で、また、どのような点に対して不安や不満を感じておられますか。該当する番号すべてに○印を付けてください。

<不安や不満を感じた場所はどこですか。>

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 電車・バスの車中 2. 映画館・劇場など 3. 図書館、学校やその他の公共施設 4. レストランや喫茶店 5. 路上 6. その他 |
|---|

<どのような点に不安や不満を感じておられますか。>

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 呼び出し音がうるさい 2. 通話中の話し声がうるさい 3. 自動車の運転中の使用は事故につながる恐れがある 4. 精密機器の誤作動を招く恐れがある 5. その他の点 |
|---|

問4 「加入電話回線」についてお尋ねします。

お宅では、NTTなどの電話会社とご契約されている(毎月基本料金をお支払いになっている)電話回線は何回線ありますか(注：電話番号・FAX番号の数と同じになりますが、ISDN回線を契約されている場合は、1契約につき1回線とみなしてください。)。該当する番号に○印を付けてください。

なお、携帯電話、自動車電話、PHS(簡易型携帯電話)は除きます。

加 入 し て い る					加入してい ない
1 回 線	2 回 線	3 回 線	4 回 線	5回線以上	
1	2	3	4	5	6

→ ISDN回線を利用されていますか。また、今後利用したいとお考えですか。

- | | |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 利用している 2. 利用していないが、1年以内に利用したい | <ol style="list-style-type: none"> 3. 利用していないが、いずれは利用したい 4. 利用していないし、今後も必要ない |
|---|--|

問5 パソコン通信サービスとインターネットについてお尋ねします。

(1) お宅では、ご自宅で、「NIFTY-Serve」、「PC-VAN」、「ASAHIネット」といったパソコン通信サービスを利用しておられますか。また、今後は利用したいとお考えですか。該当する番号に○印を付けてください。

1. 利用している	4. 利用していないし、今後也不需要い
2. 利用していないが、1年以内に利用したい	
3. 利用していないが、いずれは利用したい	

(2) お宅では、ご自宅で、インターネットを利用しておられますか。また、今後は利用したいとお考えですか。該当する番号に○印を付けてください。

1. インターネット接続業者と契約して利用している	7. 利用していないし、今後也不需要い
2. パソコン通信事業者の接続サービスを利用している	
3. ケーブルテレビの接続サービスを利用している	
4. 上記1～3以外の方法で利用している	
5. 利用していないが、1年以内に利用したい	
6. 利用していないが、いずれは利用したい	

→ お宅では、インターネットをどのような機器で利用されていますか。該当する番号すべてに○印を付けてください。

1. パソコン	3. インターネットテレビ	5. 家庭用テレビゲーム機	7. その他
2. ワープロ	4. 携帯情報端末	6. 家庭用通信カラオケ	

(3) お宅では、パソコン通信やインターネットをどのような用途で利用されていますか。該当する番号すべてに○印を付けてください。(今後利用したいとお考えの世帯は、どのような用途に利用したいか希望としてお答えください。)

1. 特定の相手とのメール送受信	8. フリーウェア等のソフトウェアの入手
2. 会員同士でのリアルタイムなコミュニケーション	9. ビジネス情報、技術情報及び統計資料の入手
3. 共通のテーマについての情報交換	10. 趣味や旅行などの身近な情報の入手
4. 電子掲示板の閲覧、ホームページによる情報提供	11. クイズや懸賞の応募
5. オンラインショッピング(通信販売)	12. アンケートの回答
6. オンラインバンキング	13. ゲーム、占いなどの遊び
7. インターネット電話	14. その他の用途

<ここからは、パソコン通信とインターネットのいずれかを「利用している」世帯の方のみお答えください。>

(4) お宅では、パソコン通信やインターネットをどのくらいの頻度で利用されていますか。該当する番号に○印を付けてください。なお、複数の方で利用されている場合は、主に利用されている方の利用状況をお答えください。

1. ほぼ毎日	3. 週に1～2回	5. 月に1回以下
2. 週に3回以上	4. 月に2回以上	

(5) お宅では、パソコン通信やインターネットの1日の平均利用時間はどれくらいですか。平日、休日の別に、平均時間を数字で記入してください。

なお、時間が1時間未満の場合は、四捨五入し、その結果、1時間に満たない場合は、ご面倒でも1時間の位の欄に「0」と記入してください。

平日

平均時間	時間
------	----

休日

平均時間	時間
------	----

(※) 特に休日の定めのない場合は、平日のみお答えください。

問6 「情報通信の発展によって実現する新しいサービス」についてお尋ねします。

あなたは、情報通信技術の発展によって近い将来に実現が予想されるサービスのうち、どのようなサービスを期待されますか。次の中から自宅で利用してみたいと思われるものを3つまでお選びいただき、期待が大きい順番にその番号を記入してください。

なお、14番をお選びいただく場合は、「1番目に期待するもの」の欄に「14」と記入して下さい。）

- | | |
|-----|--|
| 1. | 画面を通じて医師に健康相談したり、診断を受けたりできる |
| 2. | カタログのページをめくるように画面で商品を見ながら買い物ができる |
| 3. | 見たい時間に見たい映画・放送番組を見ることができる（ビデオ・オン・デマンド） |
| 4. | 数十チャンネルの放送番組を高精細画質のテレビで見ることができる |
| 5. | 画面を通じて趣味や教養のための講座に参加できる |
| 6. | 最新のテレビゲームが配信され、離れた場所の人との対戦もできる。 |
| 7. | 申請・届出などの行政サービスや公的施設の予約などの手続きができる |
| 8. | 銀行や郵便局の残高照会、振込などの手続きができる |
| 9. | 電子マネー等の利用により、キャッシュレスショッピングができる |
| 10. | 必要な新聞記事を検索して、画面で見る（読む）ことができる |
| 11. | 画面で相手の顔を見ながら電話できる（テレビ電話） |
| 12. | マルチメディアを利用して自宅やサテライトオフィス等で仕事ができる（テレワーク）や学校と同様の授業を受けることができる |
| 13. | その他のサービス（具体的に： _____） |
| 14. | 特に望むものはない |

1番目に期待するもの	<input type="text"/>	2番目に期待するもの	<input type="text"/>	3番目に期待するもの	<input type="text"/>
------------	----------------------	------------	----------------------	------------	----------------------

問7 「ケーブルテレビ及び衛星放送のテレビ」についてお尋ねします。

お宅では、次の①～④のテレビ放送を自宅で視聴しておられますか。それぞれについて該当する番号に○印を付けてください。なお、ケーブルテレビを通じて、BS放送やCS放送を視聴されている世帯は、それぞれ「視聴している」に○印を付けてください。

	視聴している	視聴していない		
		1年以内に視聴したい	いずれは視聴したい	今後もし必要ない
① ケーブルテレビ(CATV) (*e).....	1	2	3	4
② BS放送 NHK (衛星第1・第2) (*f) ...	1	2	3	4
③ " WOWOW (*g).....	1	2	3	4
④ CS放送 (*h)	1	2	3	4

注： (*e)～(*h)は、8ページに用語の説明があります。

問8 「通信・放送サービスの利用料金」についてお尋ねします。

お宅では、①～⑤に掲げた国内の通信・放送サービスについて、平成9年9月の1ヶ月間に総額でいくら料金をお支払いになりましたか。該当する番号にそれぞれ○印を付けてください。

① 郵便料金 …封書、はがき、郵便小包の利用(差出)料方で、速達、書留などの特殊取扱料金を含む。

1. 利用しなかった	4. 500～999円 支払った	7. 5,000～9,999円 支払った
2. 1～199円 支払った	5. 1,000～2,999円 "	8. 10,000円以上 "
3. 200～499円 "	6. 3,000～4,999円 "	

② 宅配便料金 …ヤマト運輸の宅急便、日本通運のペリカン便、バイク便などの利用(差出)料金

1. 利用しなかった	3. 1,000～2,999円 支払った	5. 5,000～9,999円 支払った
2. 1～999円 支払った	4. 3,000～4,999円 "	6. 10,000円以上 "

③ 加入電話料金 …加入電話の基本料金と通話料金を合算したもの

1. 支払いがなかった	5. 5,000～5,999円 支払った	9. 10,000～14,999円 支払った
2. 1～1,999円 支払った	6. 6,000～6,999円 "	10. 15,000～19,999円 "
3. 2,000～3,999円 "	7. 7,000～7,999円 "	11. 20,000～29,999円 "
4. 4,000～4,999円 "	8. 8,000～9,999円 "	12. 30,000円以上 "

④ 移动通信料金 …携帯電話、自動車電話、PHS(簡易型携帯電話)の基本料金と通話料金を合算したものと、無線呼出し(ポケベル)の利用料金を合計(加入料金、機器の料金は含まれません。)したもので、年払いや数か月分をまとめて支払っている場合は、1か月分に換算したもの。

1. 支払いがなかった	5. 6,000～7,999円 支払った	9. 20,000～29,999円 支払った
2. 1～1,999円 支払った	6. 8,000～9,999円 "	10. 30,000円以上 "
3. 2,000～3,999円 "	7. 10,000～14,999円 "	
4. 4,000～5,999円 "	8. 15,000～19,999円 "	

⑤ 放送視聴料など …NHKの受信料、衛星放送(BS及びCS)の利用料金、ケーブルテレビの利用料金を合計(加入料金、契約料金、受信アンテナ・チューナー等の購入料金は含まれません。)したもので、年払いや数か月分をまとめて支払っている場合は、1か月分に換算したもの。

1. 支払いがなかった	3. 2,000～2,999円 支払った	5. 4,000～4,999円 支払った
2. 1～1,999円 支払った	4. 3,000～3,999円 支払った	6. 5,000円以上 支払った

最後に、あなた様と御家族のことについてお尋ねします。

F 1 あなた様の年齢は、次のどれでしょうか。該当する番号に○印を付けてください。（記入日現在でお答えください。）

1. 20～29歳	2. 30～39歳	3. 40～49歳	4. 50～59歳	5. 60歳以上
-----------	-----------	-----------	-----------	----------

F 2 あなた様の性別は、次のどれでしょうか。該当する番号に○印を付けてください。

1. 男性	2. 女性
-------	-------

F 3 あなた様のご職業は、次のどれでしょうか。該当する番号に○印を付けてください。

1. 勤労者 {企業、団体、官公庁に勤める職員(管理職を除く。)}	5. 農林漁業自営
2. 管理職 (従業者数30人以上の企業、団体、官公庁の管理職員)	6. 学生
3. 自由業 (開業医、弁護士、芸術家など)	7. 無職
4. 商工業自営 (従業者数30人未満の商店や企業の経営者)	8. その他

F 4 お宅は何人家族でしょうか。該当する番号に○印を付けてください。

1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人	6. 6人以上
-------	-------	-------	-------	-------	---------

F 5 ご家族全体での年間収入(前年度の税込み年収)は、次のどれでしょうか。該当する番号に○印を付けてください。

1. 200万円未満	4. 600～800万円未満	7. 1,500～2,000万円未満
2. 200～400万円未満	5. 800～1,000万円未満	8. 2,000万円以上
3. 400～600万円未満	6. 1,000～1,500万円未満	

◎ 質問は以上です。お手数をお掛けいたしますが、この調査票は、同封の返信用封筒にてご返送ください。
切手は貼らなくて結構です。
ご協力有り難うございました。

< 用語の説明 >

- | | |
|------------------------|--|
| (a) PHS (簡易型携帯電話) | コードレス電話の子機を屋外でも使用できるようにした移動通信システムのことで、高速なデジタルデータ通信が可能というコンセプトが特徴です。携帯電話と比較すると、通話料金が安いというメリットがある反面、車などでの高速移動中は通話できないといった機能上の制約があります。 |
| (b) 無線呼出し (ポケベル) | 呼び出し音、振動、数字、文字などによって用件の発生を知らせる携帯型の受信機のことで、す。 |
| (c) カーナビゲーション・システム | 衛星からの信号で自動車の位置を判別し、進行方向などをCD-ROMソフトの再生による地図画面上に表示するシステムのことで、す。 |
| (d) 携帯情報端末 | ワープロ、ペン入力、通信、住所録などの機能を備えた手帳サイズからノート程度の大きさの小型パソコンのことで、す。例えば、シャープの「カラーザウルス」、ヒューレット・パッカードの「200LX」、富士通の「OASYS Pocket 3」、日本電気の「モバイルギア」などのことで、す。 |
| (e) ケーブルテレビ (CATV) | ケーブルを使用して行うテレビ放送のことで、通常(地上波放送)の番組のほか、独自に制作した地域の特定番組やスポーツ、音楽、ニュースなどの専門番組、衛星放送の番組など、多くのチャンネルが視聴できます。
難視聴対策だけのケーブルテレビは含みません。 |
| (f) BS放送 NHK (衛星第1・第2) | 放送衛星を使用して行うテレビ放送のうち、NHKが行う2チャンネル(BS-1とBS-2と呼ばれる。)のことで、す。視聴するには、パラボラアンテナとチューナーを設置して直接受信するか、再送信するケーブルテレビに加入する必要があります。 |
| (g) BS放送 WOWOW | 放送衛星を使用して行うテレビ放送のうち、日本衛星放送(株)が行うチャンネルのことで、す。視聴するには、パラボラアンテナ、チューナー、専用デコーダーを設置して直接受信するか、再送信するケーブルテレビに加入する必要があります。 |
| (h) CS放送 | 通信衛星を使用して行うテレビ及びラジオ放送で、映画、海外ニュース、スポーツ、音楽などの専門チャンネルが放送されています。視聴するには、パラボラアンテナ、チューナー、専用デコーダーを設置して直接受信するか、再送信するケーブルテレビに加入する必要があります。「パーフェクTV」もCS放送に該当します。 |